



令和3年5月1日発行

【発行者】

社会福祉法人 つどいの家
八木山つどいの家

〒982-0801

仙台市太白区八木山本町1-41-2

TEL 022-229-0666 FAX 022-229-0661

<http://www.tsudoinoie.or.jp/facility/yagiyama/>

mail: yagiyama@tsudoinoie.or.jp

八木山通信
第233号

つどいの家 八木山

題字:八木山つどいの家 斎藤 希美さん



例年よりも桜の開花が早く、すでに満開となっていた4月2日。令和3年度の八木山つどいの家がスタートしました。「はじまりの会」では、今年度より通所されることになりました「藤岡悠馬（ふじおか ゆうま）さん」を新たにお迎えして利用者さん同士での自己紹介を行いました。この春に高校をご卒業された悠馬さん。全てが初めての経験で緊張されていたことと思いますが、「藤岡悠馬です。よろしくお願いします。」と元気なご挨拶をいただきました。

調理がお好きな悠馬さん。「調理クラブ」をはじめ、皆さんと共に楽しい活動を日々重ねていきましょうね。

改めまして、どうぞよろしくお願いいたします。

（高橋）



おかわり管理者のもう一杯

八木山つどいの家管理者
佐々木 健



イラスト：早坂 匠さん

八木山つどいの家に異動して3度目の春となりました。中庭にある桜の木も例年になく早い開花となり、花を見上げないまま、いつの間にか葉桜となりました。新型コロナウイルスの対応に追われる日々ではありますが、もう少しの辛抱と願いつつ、「できない」ことを数えるではなく、「できる」事に変え楽しく活動していきたいと思います。今年度もよろしくお願いします。

さて、春といえば出会いの季節ですね。社会福祉法人つどいの家（以下：つどいの家）にもフレッシュな新職員が入職しました。つどいの家では、新職員へ法人理念や職員心得などを伝える「新任職員研修」を行っております。緊張しながらもスムーズに職場に馴染めるように、利用者の皆さんと信頼関係を築けるように取り組んでいます。

昨年度、検討チームを設けて新任職員研修の内容を再検討し、法人が掲げる基本構想・行動指針10項目に沿った研修に刷新しました。私も一コマ担当として「利用者の意思を大切にすること」をテーマに話をしました。

今でこそ、障害者総合支援法の中に「意思決定支援」の文言があり、利用者の思いを受け止める事の大切さがクローズアップされていますが、つどいの家では制度化される以前から「本人主体の支援」「意思決定支援」を大切にしてきました。今回、新任職員研修の講師を務めるにあたり、私自身の勉強も兼ねて過去の記録を見てみることにしました。本棚に並べてある記録誌（各事業所の一年間をまとめた記録のことです）仙台つどいの家の記録NO4「とんがらし」平成9年3月31日発行を開くと当時の施設長下郡山和子氏の運営方針の記事があり、そこに「（2）自己決定を重視し、利用者が発信しているサインを見逃さず意思を確認し、選択のチャンスを与えること」と目標を掲げています。24年前から目標に掲げ実践してきたのだと思うと感慨深いものがあります。

（おそらくこれよりかなり前からとりくんでいたと思われます）私自身、入職して19年が経過しましたが、本人の想い（意思）を大切にすることが「当たり前」と思える環境にいたのだと気付かされました。目の前にある課題や環境に捉われ、大切なモノを見失うということはよくある話ですが、つどいの家が脈々と「当たり前」を紡いでこれたのは法人理念があるからだと思います。今年入職した新職員が19年後、「当たり前」に利用者の想い（意思）を大切にし、つどいの家で活躍していることを願っております。

19年後の君へ、うまく伝わったかな？



八木山つどいの家支援者日記 vol.02

いままでとこれから 大切にしたいこと

平成20年につどいの家に入職して、今年で支援員14年目となりました。

入りたての頃は皆さんのいいところの真似をしながら、その後は有難いことに私のいいところを見つけて伸ばしてくれる上司や先輩方に囲まれて楽しく仕事をしてきました。

学生時代、通所事業所での実習やボランティアをきっかけに、事業所に通っているみなさんのことを「知りたい」という気持ちが強くなりこの仕事を選びましたが、支援員として職歴を重ねるごとに「知りたい」という気持ちとともに「知ってもらえる説明をしなければ」という思いも強くなりました。

例えば、外出先で大きな声を出す利用者さんがいれば、近くにいる方に「この声にはどのような意味があるのか」を分かりやすく伝える方法を考えたり、諸所の事情により通りにくい場所があれば「皆さんが不快に感じないように協力していただくためにはどのように説明したら良いのか」を考えるようになりました。そして、目が合った方や、気にしていただいている様子のある方に、できるだけポジティブな気持ちで伝える機会を大切にしてきました。

そして今、もっぱら考えていることは…「マスクをつけることが難しい方のことをどのように伝えていくか」ということです。この仕事をしている支援員の皆さんなら誰もが日々考えている事柄ではないかと思います。

あくまで私が皆さんと関わっていく中で感じていることではありますが、マスクが苦手な方の中には不織布の質感がザラザラして痛いなど、障がい特性ゆえの感覚過敏等により身につけることへの違和感が強いことから、マスクという生活習慣が難しかった方もいるかと思います。一方で、「マスクをしていると鼻がムズムズ」「マスクいずい…」と感じながらもマスクをずらしずらし付けている方や、コロナウイルス感染症への対策として日々生活していく中で、マスクは苦手だったけど身につけることができるようになった方もいます。

「マスクの着用が難しいこと」に関して、私が今皆さんにお話しできる説明はここまでです。これからも支援員として考え続け、説得力がプラスされた説明ができた折にはここでまたお話をさせていただきます。（今井）





「太白区二十三景」をまわっています!! (まだ8か所しか行ってないけど…)

太白区内には、各町内会を束ねる「連合町内会」が全部で23団体あるそうです。コロナ禍が続く状況において、まちの魅力を発信し、地域の皆様に元気になっていただくために、23連合町内会の会長さんがそれぞれの地域の「イチオシ」をピックアップしました。それが名付けて「太白区二十三景」です。

八木山つどいの家では、外出活動で「太白区二十三景めぐり」を行っています。まだ、23か所全部はまわっていませんが、今年度時間をかけて全部行ってみたいと思います。

「太白区二十三景」についての詳細は「太白区二十三景」を [検索](#) (梅津)



向山 愛宕神社



生出学区 坪沼八幡神社



東中田 弁天冢古墳



中田中部 中田中央公園



秋保小学区 泉明寺



郡山 諏訪神社



コロナ
対策

「あらいぐま」が やってきた!?!?!

世界的なコロナウイルス感染症の猛威が現在も継続しています。

私たち八木山つどいの家でも、「マスクの着用」「せっけんによる手洗い」

「アルコール消毒」「定期的な室内換気」「パーティションの設置」などを基本としながら、外食を伴う外出活動の制限も含めて利用者の皆さんと職員が一丸となって対策に取り組んでいます。そんな折に「歯磨き支援でのコロナ対策を講じたい」という意見が職員から挙がりました。水場が非常に限られている現在の環境上、歯磨き支援の際にどうしても「密」になりやすく感染リスクになり得る可能性を危惧したためです。

つどいの家がこれまで大切に考えてきた歯磨き支援の経緯と、一方で洗面所よりコロナウイルスに感染した可能性があるという一部の報道や、感染対策の研修会参加等により、これまでに得られた情報を職員で共有しながら討議を重ねていきました。

その結果、「水場を増やして密を分散することで感染リスクを減らせるのではないか」という意見を前向きに捉えて対策を講じていくこととなりました。

しかし、室内のスペースは限られていますし、水道を新たに引くこともできません。そこで簡易式の洗面台、その名も「あらいぐま(上記写真)」を購入して敷地内中庭に設置し、歯磨きに使用する水はその都度運んで対応することでスタートしました。

利用者の皆さんが外で歯磨きをすることに抵抗があるかなあと不安もありましたが、実際に設置してみるとスムーズに対応していただき、可能な範囲でリスクを減らしながら歯磨き支援を継続することができています。

また、この度の「あらいぐま」導入におきまして、毎年ご厚意をいただいております仙台建設業協会さまからのご寄付の一部を購入代金として充当させていただきました。仙台建設業協会さま、ありがとうございました。

(高橋)





日記



楽しかった！風船バレー大会

去る、3月4日木曜日に八木山つどいの家で風船バレー大会をしました。それから、風船を投げました。来年も頑張るそうですのでよろしくお願いいたします。「早坂」



散歩クラブ！海見える丘公園

去る、3月25日木曜日に、宮城県名取市の海見える丘公園で散歩クラブをしました。遊具を使って、遊びました。ツルハドレッジでジュース等を買いましたよ。また、今度は、十三塚公園に行くそうですのでよろしくお願いいたします。では、宜しくお願い致します。「早坂」

新職員紹介

3月より通所される利用者の皆さんの送迎業務を担当していただきます岡島宏文さんです。



「DIY」がご趣味で、すでに事業所内のほころびをたくさん直していただきました。岡島さんからのメッセージです。「安全運転に心がけて勤務したいと思います。よろしくお願いいたします」。

喫茶やまかぜのベンチ

5月・6月 営業カレンダー



5月 May

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
25	26	27	28	29	30	1 休館
2 休館	3 休館	4 休館	5 休館	6 臨時休業	7 臨時休業	8 休館
9 休館	10 定休日	11 13:30 閉店	12 クッキー 入荷	13	14	15 休館
16 休館	17 定休日	18	19	20 13:30 閉店	21	22 休館
23 休館	24 定休日	25 マフィン 入荷	26	27	28	29 休館
30 休館	31 定休日					

6月 June

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
30	31	1	2	3	4	5 休館
6 休館	7 定休日	8 クッキー 入荷	9	10	11	12 休館
13 休館	14 定休日	15	16 臨時休業	17	18 13:30 閉店	19 休館
20 休館	21 定休日	22 マフィン 入荷	23	24	25 臨時休業	26 休館
27 休館	28 定休日	29	30	1	2	3



おしらせ

開店当初から喫茶「やまかぜのベンチ」を担当していただいた早坂秀子さんがこの4月で退職されることになりました。早坂さんの退職に伴いまして、新たに高橋芳美さんが入職いたします。喫茶が大好きな草野ほなみさんにお二人のインタビューをお願いしました。

草野：秀子さん、喫茶のお仕事お疲れさまでした。

八木山の思い出を教えてください。

早坂：利用者さんと一緒に喫茶でお仕事できたこと。ほなみさんとパンプキンシチューをメニューとして一緒に作れたこと。みんなでベニーランドで芋煮をしたこと。楽しい思い出ばかりです。

草野：パンプキンシチューが大好評でした。感動しました。ありがとうございます。



早坂秀子さん



高橋芳美さん

草野：芳美さん、これからよろしくお願いします。

好きな喫茶のメニューは何ですか？

高橋：ホットサンドのベーコンレタスです。

草野：ほなみも好き。おいしいよね。

これからもちがう季節限定メニューをお願いします。（今まででしたことないやつね）

草野ほなみさん、インタビューお疲れさまでした。そして、早坂さん、数々の美味しいメニューをありがとうございました。高橋さん、これからよろしくお願いいたします。（佐藤里）



編集後記

観測史上、最速で満開になった桜の花びらとともに八木山つどいの家がスタートしました。皆さまにとりまして、実りある一年になりますように。今年度もよろしくお願いいたします。（高橋）